

2020年5月13日

医療用マスクの寄贈について

新型コロナウイルスの感染拡大により、影響を受けられた皆さまに、心よりお見舞い申し上げます。

株式会社百五銀行（頭取 伊藤 歳恭）は、新型コロナウイルス感染拡大による医療用マスク不足解消にお役立ていただくため、5月13日（水）、三重県に医療用マスク（N95 微粒子用マスク）3,600枚を寄贈しましたので、お知らせいたします。

寄贈したマスクは、2009年の新型インフルエンザ流行にともない、当行従業員の感染症防止対策として備蓄していたものです。長期保存していた品ではございますが、医療機関において入手困難となっている状況を考慮し、有効に活用いただければと考え、寄贈することといたしました。

当行は、引き続き、新型コロナウイルスの感染拡大防止に向けて取り組むとともに、影響を受けられた方々をサポートしてまいります。

以上